

# NAKATSUGAWA CENTER ROTARY CLUB WEEKLY REPORT



帝仕しよう みんなの人生を豊かにするために

クラブテーマ 「不易流行」  
～ロータリークラブのニューノーマルとは～



## 【本日のプログラム】

パーティール AI 昼食 12:00 点鐘 12:45

- 開会点鐘
- Rソング「我等の生業」
- ゲストビジターの紹介
- 会長の時間
- 出席報告／スマイルボックス
- 委員会／幹事報告
- 卓話の時間  
(山田ガバナー補佐、佐藤次期ガバナー補佐)
- 閉会点鐘

## Coming Soon ～今後の例会プログラム～

【通常例会 昼食 12:00～12:40 例会 12:45～13:30 パルティール AI】

- 6月20日(月) 通常例会(執行部) 卓話: 会長、副会長、SAA、幹事挨拶 例会前: 定例理事会
- 6月27日(月) 特別休会

### ～2022-23年度 第49期～

- 7月4日(月) 通常例会(執行部) 就任挨拶(会長、副会長、SAA、幹事)・定時総会
- 7月11日(月) 通常例会(執行部) 常任委員長挨拶 中津川RC 会長幹事来訪
- 7月18日(月) 法定休日
- 7月25日(月) ガバナー補佐訪問例会(佐藤円一郎ガバナー補佐 \*多治見RC) 例会前: 定例理事会  
例会終了後: クラブアッセンブリー開催

## 連絡事項

- ロータリー米山奨学会「ハイライトよねやま 267号」発行されました。右QRコードから▶
- ガバナー事務所より、3月5日開催予定の地区大会を「映像地区大会」としてUSBが送られてきました。登録者へ配布し、事務局にもございます。
- 6月20日(月)第2回クラブアッセンブリーを開催します。(18:30 更科 会費5000円) 出席要請者の今期役員、理事、委員長各位へご案内しています。ご出席をお願い致します。



## 臨時理事会報告 (6月6日(月) パルティール AI 11:50)

議事 1. 会員候補者の推薦

会員候補者として6名が推薦され全会一致で承認されました。

入会日: 7月4日(月)

報告事項: 第2回クラブアッセンブリー開催のご案内

6/20(月) 18:30 より更科にて会費一人5000円

出席要請者: 理事、委員長各位



臨時理事会開始前 風景

クラブ  
ホームページ





### ～社会的共通資本としての医療という考え方～

ノーベル経済学賞候補と噂された唯一の日本人が宇沢弘文氏である。平成26年に86歳で他界されたが、大手新聞は一斉に訃報とその業績を報じ、NHKは特集番組を放映した。1964年、36歳と若くしてシカゴ大学の経済学部教授に就任したが、同僚であったミルトン・フリードマンと激しく対立した。新自由主義は格差を拡大し、社会を不安定にするとして反対した。

1968年に帰国後、東大で教鞭をとることとなった。2000年に「社会的共通資本」を上梓した。この概念は、資本主義者でありながら、フリードマンとは対極的な考え方で社会的共通資本を提唱したことは非常に興味深い。このところ、アメリカ財界でも「公益資本主義」という事が言われ、岸田総理も「新しい資本主義」をスローガンに掲げている。

まさに先鞭をつけたのが「社会的共通資本」という概念だと私は思う。

以下、少々言い回しが難しいが、宇沢氏の記述を借りて「社会的共通資本」と医療について述べることにする。



「社会的共通資本」とは、一つの国ないし特定の地域が、豊かな経済生活を営み、優れた文化を展開し、人間的に魅力ある社会を、持続的、安定的に維持することを可能にするような自然環境や社会装置のことを言う。

この社会的共通資本の管理、運営は決して市場的基準、あるいは官僚的基準によって決められるべきではなく、あくまでも、市民の人間の尊厳を守り、市民的自由が最大限に確保できるようにしなければならない。

社会的共通資本の具体的な形態は、3つの類型に分けられる。

自然環境、社会的インフラ、制度資本の3つである。

制度資本とは、教育、医療、金融、司法、行政など様々な制度的要素から成り立っており、自然環境、社会的インフラと区別されない場合もある。

ここで、社会的共通資本としての制度資本を考えると、医療は教育とならんで、もっとも重要な構成要素である。市民の健康を維持し、疾病、傷害からの自由を図るためのサービスを提供するもので、市民はこれを受容する権利を持ち、政府はこれを提供する義務を負う。

しかし、国民経済全体にとって利用しうる医療のボリュームは限られている。市民の必要とする保険・医療サービスを必要に応じて無制限に提供することは不可能である。

したがって、社会正義に適したかたちで医療資源の配分が行われるようにしなければならない。これは、行政の統治機構の一環として管理されるものであってはいけないし、利益を追求する市場的メカニズムに任せるものであってはならない。

これに従えば、医療を経済に合わせるのではなく、経済を医療に合わせるのが、社会的共通資本としての医療を考えるとときの基本的視点である。

この視点に立つとき、供給される医療サービスが、医学的に適正で、社会的に公正で、経済的に効率的であるとするならば、国民医療費が高ければ高いほど、経済的観点のみならず、社会的、文化的観点からも望ましいと考えられる。

以上が宇沢氏の言葉である。

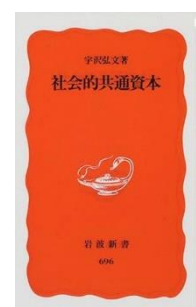
過去、日本の医療を振り返ると、以上述べられたような理想に近い状況であったとも考えられる。しかしそこには、大多数の医師、医療スタッフの献身的な働きによって、日本の医療水準は世界トップレベルを維持してきたとも言える。実際、日本の国民医療費は先進諸国の中でも極めて低く、報酬の水準も最低に近い。

しかし現在、医療費削減のため地域医療構想が粛々と進められ、中津川市では坂下病院が無くなり、東濃厚生病院と土岐総合病院の統合も進行している。

これはまさに、あってはならない医療を経済に合わせるという事で、経済を医療に合わせるという「社会的共通資本」としての医療の概念からは大きく外れる施策ではないかと疑問を呈するものである。

横道にそれてしまった感があるが、是非とも皆様、一度「社会的共通資本」という概念で社会をとらえてみてはいかがでしょうか？

以上





6月6日(月)例会報告 卓話：堀 正勝会長エレクト・常任委員長挨拶 (パルティールAI)



会長の時間：赤座会長



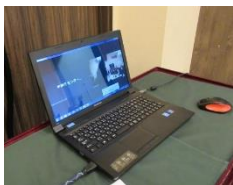
会員慶事：小倉君



出席報告：加藤委員長



スマイル発表：吉川君



ZOOM ハイブリット例会に垂見君が参加



卓話：堀会長エレクト「次年度に向けて」



浅井常任委員長



丸山常任委員長



堀井常任委員長

出席報告

6月6日(月)例会  
出席率：76.00%  
会員総数 55名  
免除者 5名

メーキャップ

6月9日(木) 中津川 RC  
郷原基幸君 小木曾孝司君

スマイルボックス

本日の申告 24P 累計 P671

- ・6月に入り、本年度最終月となりました。堀 正勝会長エレクト本日の卓話宜しく申し上げます。次年度へ向けて堀さんらしい卓話楽しみにしております。また、本年度常任委員長として大役を努めて頂きました、丸山充信君、浅井達雄君、堀井弘之君、郷原基幸君、一年間有難うございました。ご挨拶をよろしくお願い致します。 **会長 赤座 薫 副会長 丹羽大祐 幹事 成木崇久**
- ・本日、卓話をさせていただきます。ほんの少しの時間お付き合いください。 **堀 正勝**
- ・誕生日を祝って頂きありがとうございます。 **堀 正勝 丹羽大祐 荒井幹広 成木崇久 鈴木欣也 山神明男**
- ・妻の誕生日を祝って頂きましてありがとうございます。 **福田雅之 小倉忠大**

卓話の時間 「次年度に向けて」堀 正勝会長エレクト

～次年度に向けて～

次年度、当ロータリークラブの49代会長を拝命しました、堀正勝です。次年度一年間今まで以上に宜しくお願いします。皆さんご承知かと思われませんが、少しでも自己紹介をさせていただきます。



生年月日は今では懐かしい響きとなりました昭和です。昭和38年6月8日です。大学時代は大阪で4年間今から思えば、とても人生において貴重な体験や貴重な時間を過ごせたと思います。卒業後は東京で3年間今で言うIT企業に就職、営業マンとして毎日都内をくまなく営業をし現在の仕事の基礎となる知識を学びました。平成元年に中津川市に戻り父の仕事の後継ぎとして現在の東海電話設備(株)に入社しました。そして翌年平成2年に(社)中津川青年会議所に入会しました。青年会議所では地元の経営者の先輩や後輩の方々と知り合うことができ、今でも広く皆さんとお付き合いをさせていただいております。本当にありがたいことです。現在私は58歳です。あと二日もすれば59歳となり50代最後の一年を迎えます。そんな貴重な一年にロータリークラブの会長を拝命できたことは本当にありがたいことと思っています。ただ一つ気になることが、世間で言われる前厄であるということです。ネットで前厄を調べてみました。前厄とは本厄の前の年で「本厄に続いて悪い年」と書かれています。本厄に向かうということで少しずつ心身に変調をきたしてくるとも書いてありました。もしかして会長の期間に心身に変調をきたして会長挨拶ができない例会時があるかもわかりませんが、その時は皆様の広い心でお受け止めいただければと思います。

さて、ロータリークラブの話ですが、今年の3月26日岐阜長良川都ホテルにて会長エレクトの研修会PETSが開催され参加してきました。

2022～23年のRI会長テーマは「イマジン ロータリー」です。

## 卓話の時間 「次年度に向けて」堀 正勝会長エレクト

2022～23年度のRI会長は、カナダ ウィンザー・ローズランドRCのジェニファージョーンズ氏です。ロータリークラブが1905年にシカゴで創立されて以来、117年の長い歴史の中で初の女性RI会長の誕生です。今年度RIの戦略計画では、多様性・公平さ・インクルージョンの推進が掲げられました。「ロータリーは、すべての人と、尊厳と尊重をもって接し、あらゆる人の声に耳を傾け、親睦、奉仕、リーダーシップの公平な機会を設けることに力を注いでいきます。」それを行うことがロータリークラブの会員増強のカギとなるとのことでした。

そして、国際ロータリー第2630地区スローガンは「ロータリーの心と原点」を大切に、描こう明るい未来を」です。今年度の高橋ガバナーの「ロータリーの心と原点」をよく理解しこの一年の中津川センターロータリークラブの活動につなげていければと思います。

そして次年度、当クラブのテーマは「温故知新」～継続は力なり～をスローガンとし、過去にあったことをよく調べ、学び、そして得られた知見を活かして新たな知識を得る。それを継続し続けていくことが成功の重要な要因である。今後の10年先、20年先の未来に向かって、これからも「変えてはいけないもの」「変えてもよいもの」「変えなければならないもの」を目前の50周年を前にメンバー一人一人の思いを胸に、今に流されるのではなく、今までのクラブの歴史や活動に誇りを持ち更なる発展を考え、今後の時流に合ったロータリー活動を推し進めて参ります。

次年度のロータリー活動においては、特に例会の出席率向上、会員増強を重点的に活動していきたいと思えます。「どのような例会を行い、出席率をどのように向上させ、会員をどのように増やすのか」を、会員全員で考え今後のロータリー活動の発展につながるよう行動をしていきたいと思えます。

具体的には、通常例会を毎回ZOOMで配信します。メンバーの皆さんが何らかの都合で例会会場に出席できない場合は、事前にお申し出いただき、遠方からでも例会の参加ができるような仕組みを構築致します。ZOOMでの参加も出席扱いとし出席率の向上を図りたいと思えます。



また対外的な事業といたしましては、中津川市郷土かるた普及協議会への支援ということで、中津川市内全校の小学4年生全員に中津川市郷土かるたの配布を行います。この事業は地区の補助金申請をしており補助金対象事業となっております。

かるたが作られた経緯といたしましては、2005年に越県を含めた平成の大合併で中津川市がかなりの広域となった時、当時の中津川青年会議所が、中津川市全域の自然・文化・歴史・ひとを愛し、郷土愛をはぐくむようにという願いのもと作成されてものであります。中津川市の良いところがたくさん詰まったこのかるたです。その後の運営は中津川市郷土かるた普及協議会に移管され、以来10数年間競技大会が開催されてきました。かるた大会を催す意義は、改めて郷土かるたを広く知っていただくのと、かるたに込められた郷土の思いを市民の方に知っていただくためです。今回、当ロータリークラブで協議会の支援をさせて頂く理由といたしましては、競技大会が盛大に開催されることで良き効果を与え、故郷を愛する子供たちが一人でも多く育ち、未来の中津川市を発展させていく一助となればと思ひ企画させていただきました。

また次年度の会員拡大におきましては、現状6名の入会予定者がおります。今年度の増強委員会をはじめメンバーの皆様にご尽力いただき多くの入会予定者を確保することができました。本当にありがとうございます。次年度以降も新会員候補情報カードなどを作成し継続的に会員増強に力を注いでいきたいと思えます。

最後に、中津川センターロータリークラブは友愛の精神を大切に、活気あるクラブでありたいと思えます。どうぞ次年度一年間宜しく願いいたします。

堀 正勝

## 常任委員長 「一年を振り返って」

### 組織強化情報常任委員会 浅井達雄委員長

この一年を振り返ると傘下の3人の委員長に恵まれた1年であったと思います。皆さんからのご理解とご協力に加え、このことに感謝したいと思います。

本常任委員会の役割は会員増強、広報、RIや地区からの情報提供ということです。会員増強という側面では若手や女性という多様性に配慮した6名をこえる増強にこぎつけることが出来ました。広報についてはコロナ禍という状況下で欠かさず会報を発行し続け、地区や近隣のクラブにわがクラブの活動内容を報告できたこと、情報提供という観点では、卓話の時間を活用して、木村静之地区研修部門委員長の職業奉仕をはじめとするロータリー精神に関する講話を視聴しました。



以上が本年度の振り返りの要点ですが、せっかく頂いたこの機会にクラブ研修リーダーでもある私の最近の所感を申し述べたいと思います。

私はこの中津の地に生まれ育ったにもかかわらず、現役時代、50年の長きにわたって故郷を離れていました。この間、各地で数多くのことを経験しましたが、その中に「大地震に遭遇」ということがあります。最初は、1995年1月の阪神淡路大震災です。このときは大阪門真にある松下電器の本社に勤務しておりました。地震のあったその日は、被害の大きかった神戸方面に住む社員とその家族たちのための買い出しに走りました。次は、新潟県の長岡に勤務して2年後の2004年10月に発生した中越地震です。その時に見かけたことですが、生活用品を求めて列を作って並ぶ市民に対して、その地元スーパーでは夜明けから商品を店の前に並べ、いつもよりも安いくらいの価格で販売していました。この姿は当時の私に強い印象を与えました。

このことから私が想起したのは松下幸之助創業者が言った「会社は天下の公器。売上げは世の中に対する役立ち高、利益は役立ち料。」という言葉です。さらには、近江商人の「三方よし」の考え方でした。渋沢栄一が唱えた「公益と私益」の考え方も、そしてさらには先の卓話の時間に紹介したドナルド・カーター事件と併せ、我がロータリーの理念である「Vocational Service（職業奉仕）」や標語「Service Above Self（超我の奉仕）」も根底は同じ事を主張しているのではないかとということです。

クラブ研修リーダーの任期は2年ですので、もう1年、研修リーダーの役割を担うことになります。皆さんと共にロータリーの理念を学んでいきたいと思っています。どうかよろしくお願いします。

以上

### 管理運営常任委員会 丸山充信委員長

コロナ禍に於けるロータリー活動のあり方を探りながら例会を開催出来たことは会員の理解があつたのことで感じます。結果として年間の例会の休会は6回であり、吉村プログラム委員長の工夫で卓話が進められ、親睦活動委員会では4月には「花見例会」が出来るようになった。



出席委員会では出席率の向上をこれからも求めて行く必要があります、今後はコロナに対応しながら社会・経済活動そしてロータリー活動に臨んでいくことが必要。

一方クラブテーマ「不易流行」を求め例会のあり方もDXによりこれからも変わっていく。今日の例会でもハイブリッド方式で行っていますが、今後このような取り組みが増えていくと考えます。私が平成2年に恵峰学園理事長就任した当時私の母校の塾長がこれからは「変えていくこと」と「変えてはいけないこと」を見極めることが大切と述べていました。

今この言葉すなわち「不易流行」を捉えていきたい。

以上



## 常任委員長 「一年を振り返って」

### 支援プログラム常任委員会 堀井弘之委員長

本年度、コロナの影響でIDMが開催できなかったため、委員会で集まる事が出来ませんでした。

担当の例会の卓話に米山奨学生だった方に話をさせていただきました。

1年間ありがとうございました。

以上



### 奉仕プロジェクト常任委員会 郷原基幸委員長

本年度もコロナ禍での活動でしたので、ほとんどの事業が思うように出来ませんでした。中でも健康診断例会は開催でき、赤座会長にはコロナ禍の中大変お世話になりました。

又、企業訪問では恵那眼鏡工業(株)の丹羽副会長にもご無理をお願いして、久しぶりに企業訪問をする事が出来ました。大変有意義な活動が出来ました。

国際奉仕事業に於いては、まだまだ活動する事が叶いませんでした。

環境保全事業では、さくらの植樹事業を例会会場と植樹会場をリモートで結んで行う事が出来ましたが、本来なら皆さんで植樹を行って頂きたかったのですが、コロナの影響で出来なかったのが少し残念でした。

社会奉仕事業では、中津川リレーマラソンに携わる例会を計画しましたが、残念ながらコロナの影響で出来ませんでした。

次年度からの活動がコロナに影響されず行える事を祈念致します。

一年間皆様には大変お世話になり有難う御座いました。

以上



### 中津川四クラブ会長幹事懇談会 (マジョリカ・バンブー 18:00 ホスト:センターRC)

<プログラム>

- ・ホストクラブセンターRC 赤座会長挨拶
- ・各クラブ会長挨拶、次年度会長幹事の紹介
  - LC: 林 啓一会長挨拶 次期: 川瀬俊作会長 (榊三立フェンス)・西尾良知幹事 (太陽プロパン(株))
  - JC: 柴田郷史理事長挨拶 段 厚美専務理事挨拶
  - RC: 齊藤 隆会長挨拶 次期: 酒井康孝会長 (中津紙工(株))・山本 亮幹事 (山本法律事務所)
  - CRC: 赤座 薫会長挨拶 次期: 堀 正勝会長 (東海電話設備(株))・荒井幹広幹事 ((株)トノーデリカ)
- ・打合せ事項
  - ① 次回四クラブ会長幹事懇談会: 12月5日(月) 18:00 見晴荘 (ホスト:ライオンズクラブ)
  - ② 次回四クラブ親睦ゴルフコンペ: 11月13日(日) ユーグリーン中津川 (ホスト:ロータリークラブ)

～懇親会～

乾杯: 青年会議所 柴田理事長

閉会の辞: ライオンズクラブ 林会長



### 他 RC 例会変更

- ・中津川 RC: 6/30(木)特別休会
- ・恵那 RC: 6/24(金)最終夜間例会 18:30
- ・瑞浪 RC: 6/17(金)最終例会 18:30 6/24(金)特別休会
- ・土岐 RC: 6/20(月)最終例会 18:30 6/27(月)特別休会
- ・多治見西 RC: 6/16(木)最終例会 18:00 6/23(木)振替休会 6/30(木)特別休会
- ・多治見リバーサイド RC: 6/21(火)→6/26・27へ移動 6/28(火)特別休会